

# 区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

## 巻 頭 言

## 音 楽 と 私

福 永 真 也

( 福永クリニック 院長 )

私が浪速区医師会に所属して、早くも2回目の区医だより執筆となりました。前は自己紹介でしたので、何とか執筆出来ましたが、今回は趣味に興味のあることとのことで、何を書くか、迷ってしまいます。趣味と言えるほどゴルフもしておらず、飲み歩きと子供の世話位しか、特に毎日行っていない状態です。それでも、最近YouTubeなるものがあるため、以前聞いていた音楽のライブなどを時々見るようになりました。そこで、そんな音楽について書いてみようと思います。少しマニアックであり興味ないかと思いますが、どうぞお付き合いください。

小学校の頃は、ごく当たり前にピンクレディーや中森明菜などのアイドルや日本のポップスなどを、あの頃出始めたウォークマンで聞いて楽しんでおりました。父はジャズなど高尚な趣味を持っておりましたが、子供の自分には到底理解できず、ただ家で流れている曲を聴く程度でありました。中学位になって、3歳上の兄の影響もあり、英語曲を聴くようになります。当時大人気であった、マイケルジャクソンやマドンナなどを聞いたり、ロックのブライアン・亚当スなどに興じておりました。マイケルジャクソンは大阪球場のコンサートにも行ったりいたしました。

ただ段々年齢とともに、ロックやメタルなど少し、悪目の曲が恰好良く思えたりして、高校ではガンズ・アンド・ローゼズやメタリカなどに傾倒していくようになりました。その頃MTVという、外国のミュージック番組を食い入るように見たものです。

その後大学に入り、ラグビーで汗を流すとともに、何をとち狂ってかバンドを組むようになりました。そのバンドのギター担当の影響で、70年代のハードロックを聞くようになりました。ディープ・パープル、レッド・ツエッペリンやホワイト・スネークなど、その他UFOや毛色は異なりますが、QUEENなどもはまりました。またバンドでは、歌はからっきしでありましたがMCの面白さだけで、自分はボーカルだったので、声の良いボーカリストにはまることが多くなりました。TNTやSteelheartなどが自分の好みに合い、ずっと音楽とともに生活をしていた学生時代でありました。

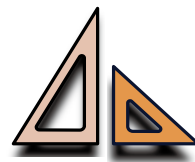
まあ正直何のことかわからない文だったと思うのですが、以前は好きなバンドのライブ映像を希少価値のビデオやMTVを見ることでしか感じることはできなかったのに、今やこれらをYouTubeで家や仕事場で簡単にラ



イブ映像を見ることができるようになりました。すごく懐かしくもあり、またやはり時代を超えた名曲だなと感じることが出来、楽しんでおります。最近のAKB48やEXILE、クマムシなど否定する気は全くありませんし聴いたりもしますが、少し懐かしい時代の曲を聴いてみるのも良いものではないかと感じております。音楽はよく言いますが、その時代時代とともにあるものです。その頃の頑張っていた、スポーツを思い出すもよし、好きだった異性を思い浮かべるもよし。私もTNTのライブ映像を見ながら、金髪ロングヘアーのかつらを被って、マイクを握っていた時代を思い浮かべる今日この頃です。



## 理事会報告



### ◎平成 27 年度 6 月定例理事会

日 時 平成 27 年 6 月 26 日〈金〉

午後 8 時～9 時 45 分

場 所 浪速区医師会 会議室

### 協議事項

1. 府医産業医部会設立 40 周年記念行事への出席者について <佐久間会長>  
標記記念行事への出席者を決めたい。  
9 月 19 日〈土〉午後 2 時 大阪府医師会

協議の結果、岡藤理事に決定。

2. 社会保険講習会の開催について  
<佐久間会長>  
標記講習会の日程を決めたい。

協議の結果、次の 3 日間を候補日とし、府医と調整する。

11 月 18 日〈水〉、11 月 25 日〈水〉、11 月 26 日〈木〉

3. 職員の夏季賞与について <木田理事>  
例年とおりに決定。
4. 今年度の移動理事会( 8 月 22 日〈土〉午後 6 時) の開催場所について <中村理事>  
日航ホテル、スイスホテル南海大阪、シェラトン都ホテルより空き状況等を確認することとなった。

5. 区医だよりのあとがきについて  
<山田理事>  
あとがき担当者を増員したい。  
現在、工藤議長、桧山副議長、森本先生である

協議の結果、山田理事、中村理事、竹中監事、徳田修先生に依頼することになった。

## 6. その他

### (1) 愛染園（保育所）の虫除けスプレートの利用に伴う医師への依頼について

＜佐久間会長＞

愛染園に通園している保護者より、虫除けスプレーを塗布するにあたり、かかりつけ医の一筆が欲しいとの申し出があったとの連絡があった。

協議の結果、本件についての問合せがあった場合には、「保護者の責任で塗布してください」との回答するよう決定。また、小児科医会にも問い合わせることとなった。

## 報告事項

### 1. 郡市区等医師会長協議会について

（6月19日〈金〉） ＜佐久間会長＞

次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷退任される郡市区等医師会長紹介

▷郡市区等医師会新会長紹介

▷連絡事項

(1) 平成27年度集团的個別指導の件

(2) 中東呼吸器症候群(MERS)への対応の件

(3) 大阪マラソン開催にかかる医師派遣の件

(4) 7月度行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

（詳細 略）

### 2. 大阪市医師会連合会について

（6月15日〈月〉） ＜佐久間会長＞

次第は次のとおり。

▷連絡事項

(1) 新委員紹介【委員の異動報告】の件

(2) 韓国における中東呼吸器症候群(MERS)

への対応の件

(3) 大阪市内国保糖尿病性腎症重症化予防事業実施にかかる協力依頼の件

(4) 大阪市訪問型病児保育モデル事業の件

(5) 平成27年度大阪市がん検診推進事業の件

(6) 大阪市産後ケア事業にかかる協力依頼の件

(7) その他

▷協議事項

(1) 平成28年度大阪市予算の編成に対する要望の件

(2) その他

（詳細 略）

### 3. 大阪市立大学病院 第28回「Face-To-Faceの会」世話人会議について

（6月20日〈土〉） ＜佐久間会長＞

次第は次のとおり。

▷本年度世話人会名簿について

▷前回世話人会の報告

▷前回第27回「Face-To-Faceの会」報告

▷今回第28回「Face-To-Faceの会」について

▷次回以降の開催スケジュールについて

▷その他

（詳細 略）

### 4. 第374府医定例代議員会(決算)について

（6月25日〈木〉） ＜佐久間会長＞

次第は次のとおり。

▷第1号議案

平成26年度大阪府医師会決算に関する件

▷第2号議案

平成28年度大阪府医師会会費賦課徴収に関する件

▷第3号議案

平成28年度大阪府医師会新入会員に対する会館設備資金応益負担金の賦課徴収に関する件

以上の議案は、原案どおり可決決定した。

（詳細 略）

### 5. 浪速区健康展第2回実行委員会について

（6月26日〈金〉） ＜澤井副会長＞

次第は次のとおり。

- ▷ 出展内容
- ▷ 会場配置(案)について
- ▷ 舞台タイムスケジュール(案)について
- ▷ 広報について
- ▷ その他

(詳細 略)

6. 第35回法円坂地域医療フォーラムについて  
(6月20日(土)) <有田副会長>

テーマ「心臓血管疾患診療の最前線」

- ▷ 開会挨拶
- ▷ 学術講演

第1部

血管疾患診療における新しい治療・予防戦略

【座長】 国立病院機構大阪医療センター

副院長 関本貢嗣

①「末梢動脈・静脈疾患の治療戦略」

国立病院機構大阪医療センター

循環器内科医師 伊達基郎

②「積極的不安定狭心症治療の意義」

国立病院機構大阪医療センター

循環器内科科長 上田恭敬

第2部

特別講演

「高齢者心不全患者に対し今できる  
ことは何か」

鳥取大学医学部病態情報内科学

教授 山本 一博

- ▷ 閉会挨拶

(詳細 略)

7. 第15回NTT西日本大阪病院地域医療連絡室連絡会について

(6月18日(木)) <徳田副会長>

次第は次のとおり。

- ▷ 開催のあいさつ
- ▷ 出席者のご紹介
- ▷ NTT西日本大阪病院の診療体制について
- ▷ NTT西日本大阪病院 地域医療連携室の利用状況について
- ▷ ご要望・ご意見等意見交換

▷ 閉会の辞

(詳細 略)

8. 第1回浪速区地域包括支援センター運営協議会について

(5月26日(火)) <橋村理事>

次第は次のとおり。

- ▷ あいさつ
- ▷ 委員、事務局の紹介
- ▷ 区地域包括支援センター運営協議会について
- ▷ 浪速区地域包括支援センターの概要について
- ▷ 議題

- (1) 平成26年度浪速区地域包括支援センター事業報告について
- (2) 平成26年度浪速区地域包括支援センター自己評価票について
- (3) 平成27年度浪速区地域包括支援センター事業計画について
- (4) 浪速ランチについて
- (5) 日本橋ランチについて
- (6) 難波ランチについて
- (7) その他

(詳細 略)

9. 第2回浪速区地域包括支援センター運営協議会について

(6月24日(水)) <橋村理事>

次第は次のとおり。

- ▷ 評価のしくみについて
- ▷ 議題

- (1) 浪速区地域包括支援センター
- (2) 日本橋ランチ
- (3) 浪速ランチ
- (4) 難波ランチ
- (5) 地域包括支援センター事業者選定にかかる評価検討

(詳細 略)

10. 浪速区在宅医療・介護連携推進会議について

(6月17日(水)) <橋村理事>

---

次第は次のとおり。

- ▷平成 27 年度実施予定の事業内容について
- ▷その他

(詳細 略)

11. 第 1 回郡市区医師会学校保健担当理事連絡協議会について

( 6 月 11 日<木>) <落合理事>

次第は次のとおり。

- ▷開会
- ▷挨拶
- ▷報告

- (1) 平成 26 年度会務報告に関する件
- (2) 第 64 回近畿医師会連合学校医研究協議会総会 (28.1.24) 開催の件

(3) その他

▷協議事項

- (1) 平成 27 年度学校医部会事業計画の件
- (2) 指定学校医制度認定・更新状況の件
- (3) その他

(詳細 略)

12. 学術講演会について

( 5 月 16 日<土>) <富永理事>

講演内容は次のとおり。

演題 ストレス疾患と漢方

講師 センプククリニック

院長 千福貞博

出席者数 19 名

共催 株式会社ツムラ

情報提供 ストレス疾患に対する漢方治療  
— 最近の話題 —

(詳細 略)

13. 第 1 回大阪府立成人病センター病診連携ネットワーク講演会について

( 5 月 30 日<土>)

次第は次のとおり。

- ▷成人病センターからのお知らせ
- ▷がん診療における医療連携

(詳細 略)

14. iProject への参加に関する説明会

( 6 月 19 日<金>) <久保田理事>

- ▷ iProject の進捗状況と今後
- ▷連携病院の協力要請
- ▷意見交換

(詳細 略)

15. 在宅医療コーディネーター交流研修会について

( 6 月 21 日<日>) <久保田理事>

- ▷開会挨拶 大阪府医師会
- ▷在宅医療コーディネーター業務を振り返って

▷質疑応答

▷在宅医療コーディネーター間の情報交換

▷グループワークの発表と討論

▷グループワーク講評

▷在宅医療推進事業 (在宅医療コーディネータ事業) の今後の予定について

▷閉会

(詳細 略)

16. 第 1 回大阪中央地域産業保健センター運営協議会について

( 5 月 28 日<木>) <岡藤理事>

▷センター長挨拶

▷大阪中央労働基準監督署長挨拶

▷平成 27 年度地域産業保健事業について

▷連絡事項

▷その他

(詳細 略)

17. 産業医部会委員会について

( 6 月 3 日<水>) <岡藤理事>

▷開会

▷挨拶

▷平成 26 年度事業報告に関する件

▷平成 27 年度事業計画ならびに活動費に関する件

▷その他

(詳細 略)

18. 本会定期総会について

( 5 月 27 日<水>) <中村理事>

- ▷開会
- ▷会長挨拶
- ▷報告
- (1) 平成 26 年度浪速区医師会事業報告
- (2) 平成 27 年度浪速区医師会事業計画
- (3) 平成 27 年度浪速区医師会予算

▷議事

第 1 号議案

平成 26 年度浪速区医師会決算に関し承認を求める件

▷閉会

会員 167 名のうち、本人出席が 14 名、委任状提出者数は 121 名、計 167 名で会議は成立。

26 年度の事業報告、27 年度の事業計画、収支予算に続いて、26 年度の決算について審議。

すべて異議なく承認された。

(詳細 略)

19. 病診連携委員会について

(5 月 25 日〈月〉) <入野理事>

▷第 63 回病診連携委員会報告について

▷ブルーカード事例検討等報告について  
(富永病院)

▷テーマに沿った意見交換

▷地域包括ケアにおける区としての取組について (浪速区役所)

▷iProject への参加協力について

▷本会の在宅医療連携の現状について

▷その他

(詳細 略)

20. その他

なし。

連絡事項

1. 浪速区の特設健診実施率について

<浪速区保健福祉センター>

次回理事会

平成 27 年 7 月 24 日〈金〉 午後 8 時～

## 6 月度 学術講演会報告

日 時 6 月 20 日〈土〉 午後 2 時

演 題 質の良い糖尿病治療

講 師 NTT 西日本大阪病院

副院長 橋本 久仁彦 先生

出席者数 15 名

共 催 大日本住友製薬株式会社

情報提供 メトグルコ・シュアポストに関する  
情報提供

担 当 富永良子

IDF (国際糖尿病連合) の発表によると、2014 年の世界の糖尿病有病者数は 3 億 8,670 万人、そのうち 20 - 79 歳の成人の有病率は 8.3% で、12 人に一人が糖尿病有病者と推定されている。約半数は糖尿病の自覚がないと言われている。2035 年までに 2 億 180 万人に増加すると予測している。

糖尿病から始まる多くの不幸、すなわち大血管症 (心筋梗塞、脳卒中、ASO 等) の発症は 4 倍、腎不全による透析導入の原因第一位、失明や下肢切断は年間 3,000 人以上である。

2013 年 5 月日本糖尿病学会で新たに提唱された治療目標が“熊本宣言 2013”である。血糖正常化を目指す際の目標は HbA<sub>1c</sub> 6.0% 未満、合併症予防のための目標は 7.0% 未満、治療強化が困難な際の目標は 8.0% 未満と改正された。

良質な糖尿病治療とは、患者に何が起きているのか、治療によって何が引き起こされるのか、何を起こすべきなのか、また起こしてはいけないのかを検討しながら安全な治療を行うことである。

①できる限り早く、血糖コントロール値を目標に近づける。

糖尿病治療はまず食事・運動療法をはじめ、効果がなければ経口糖尿病治療薬単独療法、さらに複数の経口薬を組み合わせ、インスリンを併用していく。

UKPDS80は当初のトライアルに参加した患者を10年後に再調査した結果、トライアル終了後血糖管理の差が無くなっていたにも関わらず、SU-インスリン強化療法群では従来療法群に比べて総死亡、脳梗塞・心筋梗塞の発症や細小血管障害が有意に減少していた。“Legacy effect (遺産効果)”と呼ぶ。早期(最初の10年)からの血糖コントロールが重要であると証明された。

#### ②不必要な高インスリン血症は避ける

2型糖尿病患者では癌リスクが高まること注目されている。本邦では肝がんは2倍のリスクがあり、膵がん、大腸がんのリスク増加と関連がある。

高カロリー摂取により内臓脂肪が蓄積するとアディポネクチンの合成が低下し、インスリン抵抗性分子の産生が亢進して、インスリン抵抗性となる。高インスリン血症や高血糖、炎症などの関与が示唆されている。

#### ③血糖値の変動を小さくし、食後高血糖を抑える。

高血糖による酸化ストレス

高血糖によりAGEs(糖化最終産物)の生成亢進、プロテインCキナーゼが活性化し、酸化ストレスのため血栓形成傾向、内皮細胞障害、炎症を引き起こし、動脈硬化を促進する。また血糖値の変動が大きいほど酸化ストレスが高まる。

#### ④低血糖を極力起こさない

厳格な血糖管理により死亡率が高くなった。説明はまだできていないが。重症低血糖は脳・心血管障害は発症リスクを上昇させる。交感神経が優位となり、致死性不整脈が出現しうる。

#### ⑤肥満につながらないようにする

#### ⑥安全性が高いこと

#### ⑦費用が安いこと

・ビッグアナイド薬(メトホルミン)

欧米の治療ガイドライン(2型)には必ず入っている。肥満を助長せず、痩せている人にも効果あり。

大血管合併症抑制作用効果、発がん抑制作用も期待され、2型糖尿病の第一選択薬として広く使用されている。質調整生存率(QALY: Quality Adjusted Life Years)をインスリン、SU剤よりも改善させる。

乳酸アシドーシスは少数ではあるが重篤例が報告されている。腎機能障害、シクeday、脱水、過度のアルコール摂取、心血管・肺機能障害、手術前夜や肝機能障害、高齢者(特に75歳以上)の発症リスクが高い。

・SGLT2阻害薬

肥満で高血圧・脂質異常を伴う2型糖尿病患者が良い適応と想定されるが、脱水、尿路・性器感染症の増加やケトアシドーシスなどの副作用があり、使用には注意を要する。

#### ⑧血圧、脂質、体重のコントロールを行い血管の保護を総合的に考える

グリコアルブミン(GA)について

グルコースは種々の蛋白質と非酵素的に結合し、不安定型糖結合蛋白質を形成し、さらに高濃度グルコースが持続すると安定型糖蛋白となる。糖蛋白には赤血球ヘモグロビンと結合したグリコヘモグロビン(HbA<sub>1c</sub>)、血清アルブミンと結合したグリコアルブミン(GA)があり、ともに血糖コントロールの指標として用いられる。

HbA<sub>1c</sub>は赤血球の寿命が120日であるため3ヵ月前から採血時まで、GAはアルブミンの半減期が17日であるため3週間前から採血時までの平均血糖値を反映する。3ヵ月以上にわたり血糖値が安定している場合、GAはHbA<sub>1c</sub>の約3倍値を示すが、血糖値が改

---

善あるいは悪化するにつれて GA の方が迅速に変動することから、HbA<sub>1c</sub> と GA は乖離することが多くみられる。

GA はやや短期の指標として治療開始時や経口糖尿病薬開始時、インスリン療法導入時など治療開始や変更、治療効果の確認に有用である。よって、不安定型糖尿病や糖尿病の治療開始後など血糖の変動が激しい場合や妊娠時などより厳密な血糖コントロールを必要とする場合は HbA<sub>1c</sub> と GA を併用することが望ましいとされている。

## 8 月度学術講演会のお知らせ

8 月の浪速区医師会講演会はお休みです。

次回、多数の先生方の参加をお待ちいたします。

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。





## 浪速区医師会 活動の伝言板

平成 27 年 8 月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 三 歳 児 健 診

#### ●保健福祉センター

8 月 27 日(木)午後 1 時 40 分～ 3 時 30 分

小児科 川田 信哉

眼 科 澤井 貞子

耳鼻科 大野 聡史

### B C G 接 種

#### ●保健福祉センター

8 月 20 日(木) 午後 2 時～ 3 時 30 分

工藤俊次郎・有田 繁広

### 急病診療所出務

#### ●中央急病診療所

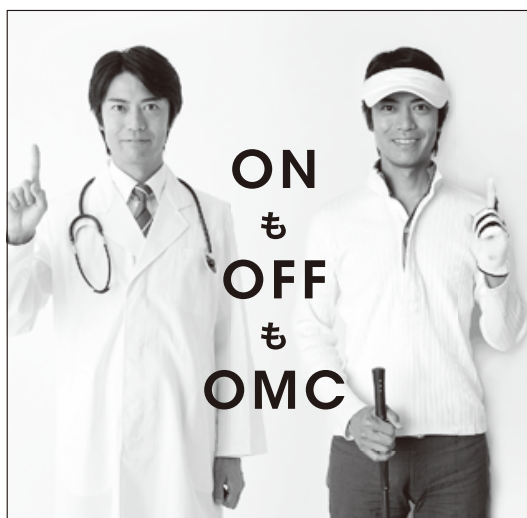
8 月 23 日(日) 準夜 17:00～22:00

西平 香代・城村 尚登

#### ●今里休日急病診療所

8 月 9 日(日) 10:00～17:00

中山 博文・縄嘉津記



**大阪府医師協同組合**  
http://www.omca.or.jp

[本 部] 大阪市中央区上本町西 3-1-5 〒542-8580  
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012  
[南部出張所] 堺市堺区甲斐町南 3-2-26 堺市医師会館 1F 〒590-0953  
TEL 072-223-6081(代) FAX 072-223-5094

この他にも、さまざまな事業を展開しています。

詳しくは

### ニーズの数だけ、サービスがある。



#### 医 業

医療機器、医療消耗品からリフォーム、クリニック開業・医業継承支援まで、医業に関する幅広いサポートを行っています。  
また、豊富な経験を持つ専門家による相談会も実施。

- 医療用品通販カタログ「GooDs」
- 医療機器のリース・販売「MEガイド」
- 最新医療機器展示会、セミナー・実技講習会



#### く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、皆様のプライベートを応援。

- JAPAN DOCTOR'S CARD
- 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ドクターズツアー・パッケージツアーの割引特典
- イベント・各種セミナーの開催



#### 保 険

医業とくらしを取り巻くリスクに備え、充実のラインナップで  
ご用意。各種手続きとコンサルティングも行っています。

- 損害保険・生命保険(団体割引有)



## あとがき

山田 郁子

大先輩の素晴らしいあとがきの中で、拙劣な文章で申し訳なく思いつつ、このたび初めてあとがきを書かせていただくことになりました。

巻頭言の音楽と私、近い時代に青春時代を過ごした福永先生の意外なご趣味に驚きながら、たいへん楽しく読ませていただきました。音楽の好みは人それぞれですが、その時代にはやった音楽はその年代の記憶のどこかに残ります。近い年代の方と懐かしい共通のはやり歌で盛り上がることは本当に楽しいことです。音楽に詳しくありませんが、QUEENの曲はいまでも耳にする名曲ばかりで、懐かしくなりました。

年代の近い方との会話が楽しいことは言うまでもありませんが、違う年代の方から自分の生きていない時代のお話を教えていただくことは、書物を通して知る知識と違い、その時代時代の実際のことでですから、本当に興味深く、勉強になります。先日、浪速区で不発弾撤去があり、大騒動になったことは記憶に新しい出来事ですが、そのことをきっかけに戦時中のお話を数人の患者さんからお伺いしました。心にしみいるお話ばかりでした。自分自身も、年を重ねたとき、少しでも、若い方に何か伝えることのできるような人生を送ることができればと思いました。

マイクを握った金髪ロングヘア姿の福永先生にいつかお会いできる日を楽しみにしつつ、初めてのあとがきを終えたいと思います。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



目次	ページ
巻頭言	
音楽と私	福永 真也 1
理事会報告（6月開催）	2
6月度学術報告	富永 良子 6
8月度学術講演会お休みのお知らせ	8
浪速区医師会活動の伝言板	9
あとがき	10

### 【区医だより】

発行者 佐久間靖博  
編集者 山田郁子 中村泰久  
印刷所 株式会社 サ ビ